

## 山武中学校・山武南中学校 第4回統合準備委員会（全体会議）会議録

1. 日 時	平成31年2月19日（火）19時02分から19時34分
2. 場 所	さんぶの森交流センターあららぎ館
3. 出席委員	33名（最終出席者）
4. 欠席委員	14名
5. 会議内容	1 開会 2 あいさつ 3 報告 （1）総務部会 （2）学校運営部会 （3）PTA・通学部会 4 議題 （1）校歌・校章について （2）コミュニティ・スクールについて 5 その他 6 閉会
6. 事務局	教育長、教育委員、教育部長、教育総務課、学校教育課、生涯学習課、学校再編推進室

**1 開会**

司会：本日はご多用のところご出席をいただき、お礼申し上げます。また、本日は全体会議ということで、教育長、教育委員、教育委員会事務局職員も参加していることをご報告する。

これより、山武中学校・山武南中学校統合準備委員会第4回全体会議を開会する。はじめに、小高委員長よりあいさつをお願いします。

**2 あいさつ**

委員長：本日はご多用のところご出席をいただき、お礼申し上げます。本日の全体会議は、統合準備委員会の最後の会議となる。2年間にわたり委員の皆様と協議していただいた内容を確認していただき、統合準備委員会の活動を教育委員会に報告する前に、皆様の意見をまとめる場となる。

また、校歌、校章、コミュニティ・スクールについては、教育委員会に諮る前に、各部会で協議された内容を、統合準備委員会の案として協議していただきたいので、議事運営にご協力くださるようお願いし、あいさつとする。

司会：続いて、教育長よりあいさつを申し上げます。

教育長：本日はご多用の中、統合準備委員会全体会議にご出席をいただき、お礼申し上げます。山武中学校と山武南中学校の統合に向け、2年の間、部会ごとの会議も含め、皆様方には何度もお集まりいただき、新山武中学校の開校準備をしていただいたことに、お礼申し上げます。

おかげ様で、制服、校歌、校章等、必要な事項については予定通り進み、スムーズな統合

ができる準備が整っている。この間、子どもたちの安全な通学に関する確認や、新たな取り組みとなるコミュニティ・スクール化への準備等、今までに経験がなく、委員の皆様にはご苦労をおかけしたことも多くあったと思う。

本日は、取り組みの最後のまとめの場となるので、よろしく願います。

司会：本日ご出席をいただいている教育委員をご紹介します。

(教育委員の紹介)

司会：続いて、会議の成立についてであるが、「山武市小中学校統合準備委員会設置要綱」第7条第2項により、「会議は、委員の過半数の出席がなければ開くことができない」と規定されている。委員数47名に対し、本日の出席者は32名である。よって、本会議が成立することをご報告する。

ここからは委員長に議長となっただき、議事進行をお願いしたいので、よろしく願います。

### 3 報告

委員長：議事に入る前に、本日、事務局職員による当会議の写真撮影を許可していることをご報告する。

それでは、次第3の報告について、事務局から報告をお願いします。

事務局：資料に基づき説明

#### ○統合準備委員会の開催状況

全体会議4回、総務部会6回、コミュニティ・スクール作業部会2回、学校運営部会4回、PTA・通学部会8回、制服・トレーニングウェア等作業部会3回を開催。

#### ○(1) 総務部会

##### 【校名】

- ・公募はせず、部会内で協議することを決定。山武地区にある学校で、地域性を考慮した名称であることから、部会案「山武中学校」を選定。
- ・全体会議、教育委員会、市議会を経て、正式に決定。

##### 【校歌】

- ・新校歌を作成することを決定。両校の音楽科教諭の協力を得て、作詞・作曲の候補者を提案し、承認。承認後、作詞者・作曲者へ制作を依頼。
- ・制作者から原案が送付され、試聴を経て承認。

##### 【校章】

- ・新校章を作成することを決定。両校の美術科教諭の協力を得て、両校の生徒からデザインを公募。
- ・選定については、生徒の投票により応募作品から候補を絞り、1作品を選定。原案及び、着色したデザインについても承認。

##### 【コミュニティ・スクール】

- ・学校運営協議会委員構成を協議するため、作業部会を設置。

##### 【閉校式】

・山武中学校は3月5日、山武南中学校は3月22日に開催。開校式は4月9日を予定。

○（2）学校運営部会

【交流事業】

・山武中学校でのレクリエーションや、東金青年の家でのフレンドシップスクールなどにおいて、交流事業を実施。

【部活動】

・両校にある部活動は、新校に引き継ぐ。部活動においても交流を図った。

【校務分掌】

・現山武中学校の校務分掌を基本とする。

【学級編成】

・各学年の生徒数に沿ったクラス編成とする。

【移転計画】

・夏休みを利用し、移転備品等を選定。移転作業は、図書は2月から、その他は3月中旬から下旬に実施予定。

【行事予定】

・体育祭や修学旅行など、規模の大きな行事を中心に調整し、設定。

○（3）PTA・通学部会

【制服・トレーニングウェア等】

・保護者を対象にアンケートを実施し、意見を集約。

・新トレーニングウェア等を作成することとし、製造業者とデザイン等を協議する作業部会を設置。

・製造業者は、書類審査とプレゼンテーション審査を経て、制服・トレーニングウェア等とともに、同じ製造業者1社を選定。

・製造業者から提案された3案から、1つのタイプを選定。作業部会での協議結果を報告し、承認。

【通学路・通学方法】

・想定される通学方法を検討し、自転車通学を基本とすることを決定。

・想定される通学ルート上の危険箇所を把握し、関係機関に協力を得て対応。

委員長：ただいまの事務局からの報告について、ご確認いただけたか。挙手とお名前をいただいてから、ご意見をお願いしたい。

（発言なし）

#### 4 議題

委員長：それでは議事に入る。議題（1）校歌・校章について、事務局からの説明をお願いします。

事務局：資料に基づき説明

○校歌について（音源再生あり）

・経緯については、報告のとおり。

・制作者から送られた音源に、生徒の歌唱を重ねた音源を作成し、披露。

・両校の音楽科教員の意見は一致しており、素晴らしい校歌であるということ。

- ・今後は練習を行い、4月の開校式で披露する予定。

○校章について

- ・経緯については、報告のとおり。
- ・原案制作者の生徒に着色を依頼。デザインはデジタル補整し、制服のワッペンにも採用。
- ・デザインを基に、校旗の制作、校舎に設置する校章の工事等を進める。

委員長：ただいまの事務局の説明について、感想やご意見はあるか。

(発言なし)

委員長：議長であるが、一言発言をさせていただく。

私は、音源を先に聞かせていただいた。初めて聞いた時は、合唱曲のように感じた。職員に対しては、2回ほど披露した。

2回ぐらい聞くと、曲の最初の部分や歌詞の一部が頭から離れなくなり、本当にいい校歌だと感じた。両中学校の音楽科教諭も、素晴らしい校歌だと言っている。

学年が上がるごとにパートを増やし、いずれは合唱にしたいという意欲も持っている。この校歌を、これから何十年も引き継いでいってほしいと思う。

しばらくしたら、両校の生徒に聞かせたい。また、学校だより等でも紹介したいと思っている。感想は以上である。

それではよろしいか。

(はいの声あり)

委員長：それでは、校歌・校章について、承認される方は拍手をお願いします。

(拍手あり)

委員：拍手多数と認め、議案（1）を承認する。

次に、議題（2）コミュニティ・スクールについて、事務局から説明をお願いします。

事務局：資料に基づき説明

○コミュニティ・スクールについて

- ・コミュニティ・スクールとは、学校運営協議会制度を導入している学校のことであり、学校と地域が力を合わせ、学校運営に取り組むことが可能となり、地域と一体となって特色ある学校づくりを進めていくことができる。
- ・設置が努力義務化されたことにより、山武市では、統合する学校から順次導入に取り組むため、今回、総務部会内に作業部会を設置し協議。

○学校運営協議会委員構成案について

- ・学校運営協議会委員構成案について、作業部会での検討結果を総務部会に諮り、承認。
- ・委員は、地域の住民（1号委員）、保護者（2号委員）、対象学校の運営に資する活動を行う者（3号委員）、対象学校の校長（4号委員）、対象学校の教職員（5号委員）、識見を有する者（6号委員）、関係機関の職員（7号委員）、教育委員会が認める者（8号委員）

の15名以内で構成される。構成枠の人数比は、取り組みを進めていく中で、変更があることが想定される。

A委員：ただいま事務局から説明があったが、作業部会の確認事項について補足説明をする。  
まず、両校のこれまでの流れを良く理解している学校評議員を入れてほしいという学校長の要望があり、両校から2名ずつの計4名を1号委員に含めた。  
2号委員については、PTA会長とPTAから推薦の2名とした。  
7号委員については、4小学校の校長を代表する1名とした。  
8号委員については、内容を良く知っている統合準備委員会委員で、特に歴代PTA会長の職にある者が良いということになった。

委員長：ただいま事務局から説明があったが、ご意見はあるか。  
A委員から報告があった、8号委員は統合準備委員会委員で、歴代PTA会長を推薦することで調整が図られたということについても含め、ご意見をお願いしたい。

(発言なし)

委員長：意見がないようなので、学校運営協議会委員構成については、ここに示された15名の構成でよろしいか。よろしければ拍手をお願いしたい。

(拍手あり)

委員長：それでは、拍手多数と認め、議案(2)を承認する。  
8号委員については、統合準備委員会委員の歴代PTA会長から推薦ということであったが、意見はあるか。

B委員：8号委員については、PTA会長を経験したA委員が適任と思うが、いかがか。

(拍手あり)

委員長：よろしいか。もう一度、拍手をいただきたい。

(拍手あり)

委員長：8号委員については、A委員を推薦させていただく。  
その他に何かあるか。

事務局：特になし。

委員長：それでは、これで議長の任を解かせていただく。議事進行にご協力いただき、お礼申し上げます。

## 5 その他

司会：長時間にわたりご審議をいただき、お礼申し上げます。2年間にわたり協議をしていただいた統合準備委員会は、本日が最後の会議である。

ここで、委員長からごあいさつをいただきたいので、よろしく願います。

委員長：会の運営にあたり、皆様からたくさんのご協力をいただき、ここまでたどり着くことができた。4月からが本当の始まりとなるので、皆様におかれましては、新生山武中学校のために、引き続きご協力をいただけますよう、よろしく願います。

副委員長、各部長、各副部長を代表してお礼申し上げ、あいさつとする。

司会：ここまで、委員長をはじめ、各部長、役員の方、皆様方には、2年間にわたりご尽力をいただき、お礼申し上げます。

ここで、教育委員会を代表し、教育長よりお礼のあいさつを申し上げます。

教育長：新年度に新たな学校がスタートするまで、あと1ヶ月と少しであるが、統合準備委員会のこれまでの2年間の活動により、新たな学校のイメージも具体的に見えてきており、準備もしっかりとできていることが確認できた。改めて、委員の皆様にお礼申し上げます。

新たな山武中学校を地域の中で誇れる学校にしていけるよう、今後とも皆様方のご理解、ご協力をいただけるようお願いして、最後のあいさつとする。

## 6 閉会

司会：2年間の長きにわたりご協力を賜り、お礼申し上げます。これからが新しい学校のスタートとなる。引き続き、皆様方におかれましては、ご支援をいただきますようお願い申し上げます。

以上をもって、統合準備委員会全体会議を閉会する。

終了 19時34分